

第122回

# 武蔵野音楽大学 ピアノ新人会



## 牧田 弥子

HIROKO MARITA

ショパン◆24の前奏曲 作品28

F.F.Chopin : 24 Préludes Op.28

牧田弥子

武蔵野音楽大学を経て同大学院修了。クロイツァー賞受賞。在学中福井直秋記念奨学生。同大学院修了生による研究演奏会、クロイツァー賞受賞者コンサートに出演。パリ・エコールノルマル音楽院に留学。コンサーティストディプロム、室内楽最高課程ディプロム取得。リュエイク・マルメゾン地方コンセルヴァトワールにてピアノ伴奏科ディプロム(DEM)、また首席で室内楽ディプロム取得。クレドールコンクール(フランス)1位銀メダル、第20回チッタ・デイ・パルレッタ若い音楽家の国際コンクール(イタリア)室内楽部門1位、他国際コンクール入賞。サル・コルトー、エスパス・ベルナノスなどフランスで数多くのコンサートに出演。帰国後、2014年津田ホール、2015、2017年ハクジュホールにてリサイタルを開催するほか、チェロや打楽器との室内楽のコンサートにも出演。ピアノを坂井玲子、成田えみ、J.ヤンドー、G.ムニエ、E.ベルジョ、B.リグット、室内楽をM.ビエール・ソマ、M.モラガス、伴奏法をJ.ホラク、A.ポンドゥベイルの各氏に師事。現在、武蔵野音楽大学附属江古田音楽教室講師。

©Shigeto Imura

ラフマニノフ◆6つの楽興の時 作品16

S.Rachmaninoff : 6 Moments musicaux Op.16

大野瑞穂

武蔵野音楽大学を経て同大学院修了。ドイツ・カールスルーエ音楽大学ディプロマ課程を最優秀で修了の後、ソリスト課程にて研鑽を積みドイツ国家演奏家資格を最優秀で取得。デヒラーコンクール(オーストリア)第2位、プレスト国際ピアノコンクール(フランス)第1位およびリスト賞受賞の他、国内外多数のコンクール入賞。ソリストとして武蔵野音楽大学管弦楽団や、バーデン・バーデン・フィルハーモニーと共演。大学卒業演奏会、新人演奏会、読売新人演奏会、サントリーホール・デビューコンサート等に出演。津田ホールや王子ホールでソロリサイタルを行うほか、伴奏でNHK-FM「リサイタル・ノヴァ」等に出演。カールスルーエ音楽大学において伴奏助手、ソニー音楽財団主催国際オーボエコンクール・東京で公式伴奏者を務める。また第85回日本音楽コンクールにおいては共演者として委員会特別賞を受賞。これまでに田村明子、J.ガネヴァ、K.ガネフ、K.ランダルの各氏に師事。現在、武蔵野音楽大学附属高等学校、附属江古田音楽教室講師。

## 大野 瑞穂

MIZUHO OHNO



©Shigeto Imura

2018年 10月12日(金) 19:00 開演  
(18:30 開場)

武蔵野音楽大学 江古田キャンパス **ブラームスホール**

(西武池袋線「江古田駅」北口・西武有楽町線「新桜台駅」4番出口 徒歩4分)

全自由席 / 3,000円 前売:チケットぴあ 0570-02-9999 pia.jp/t (Pコード120-618)

主催:武蔵野音楽大学ピアノ新人会

マネジメント: **ShinEn** 新演 03-3561-5012 www.shin-en.jp

ピアノ新人会は、武蔵野音楽大学において故レオニード・コハンスキー教授の薫陶を受け、母校に奉職した数名のピアニストが、お互いに切磋琢磨して音楽芸術の一層の研鑽を目指すために、1959年に結成・発足された。その後、同大学及び専攻科・大学院修了者のうち、特に会員の推挙を受けた有志を逐次新会員として迎え、現在に至る。「常に新人の時の心構えを忘れずに、いつまでも清新な情熱を燃やして音楽の道を歩み続けたい」という、会の名称にこめられた趣意に則り、内外の著名な諸教授を迎えて毎年2回の研究会と、会員による「ジョイントリサイタル」及び「室内楽の夕べ」を開催。また1980年以来、記念演奏会として6回の「ピアノ協奏曲の夕べ」を開催。現在約100名の会員が在籍、会長は福井直昭。